

# 常任委員会の活動状況

常任委員会では、本会議から付託された議案や請願の審査を行うとともに、担当する分野に関する事項などの調査を行っています。今回は、各委員会の活動状況を紹介します。

## 予算決算常任委員会

予算議案・予算関連議案、決算認定議案、三重県の財政状況などについて、審査・調査しています。

### これまでの活動内容と今後の取り組み

6月定例会議では、「教育・人づくり」にかかる取り組みを行うための補正予算の審査や、三重県財政の現状についての調査を行いました。

また、7月30日には、予算決算常任委員会と各行政部門別常任委員会から知事に対し、「平成27年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関して、4点の申し入れを行いました。1点目は、まち・ひと・しごと創生の推進にあたって、地域特性を踏まえつつ、関係各方面との連携のもと、「希望がかない、選ばれる三重」の実現に向け、実効性のある対策を講じること。2点目は、平成28年5

月開催の伊勢志摩サミットについて、官民一体となって県全体の受け入れ体制を確立し、県民はじめ県内関係者の声にも十分配慮しながら、開催後の地域活性化につなげるための取り組みを展開すること。3点目は、「縦割り行政」に陥ることなく、関係部局間で十分連携を図りながら、より効果的に事業を推進すること。4点目は、財政運営について、必要な財源の確保や中長期的な県債残高の抑制に努め、持続可能で健全な県財政を確立するとともに、県民の幸福実感につながる県政を展開することです。

9月定例会議では、伊勢志摩サミット開催に備えるた

めの警備体制の強化や道路・交通安全施設の整備等に伴う補正予算や企業会計決算認定議案の審査、南部地域活性化基金の調査等を行い、11月にかけて一般会計・特別会計決算認定議案の審査や来年度予算編成に係る調査等を行いました。

11月定例会議では、まち・ひと・しごと創生を推進するために追加して取り組むための補正予算等の審査に加え、「当初予算要求状況」の調査を実施し、12月21日の閉会日に本会議へ報告を行い、平成28年2月に提出される予定の平成28年度当初予算に積極的に議会の意見、提

言を反映させていきます。

なお、11月19日～20日にかけて、京都府議会及び石川県議会を訪問し、予算決算審査や執行機関への政策提言の取組状況等について調査を実施しました。得られた成果については、今後の審議の充実等に活かしていきます。



知事への申し入れ

## 総務地域連携常任委員会

行財政の運営や地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査しています。

### 重点調査項目

- コンプライアンスの推進について
- スポーツの推進・競技力向上について
- 南部地域の活性化について
- 交通政策について

### これまでの活動内容と今後の取り組み

本年4月、東京に開設した「ええとこやんか三重 移住相談センター」の取り組み状況をはじめ、平成33年の「三重とこわか国体」開催に向けた準備状況や、南部地域の地域活性化に向けた取り組みなど、多くの課題について審査・調査しています。

特に、南部地域活性化基金の見直しでは、これまでの検証結果を踏まえ、平成28年度以降も継続して設置していくべきであると判断し、その上で、本基金の活用状況などについては今後とも定期的に県議会に報告することを求めたところです。

また、新潟県十日町市を訪問して、スポーツを通じ

た地域活性化の取り組み状況などについて現地調査したほか、尾鷲市における定住促進の取り組みや松阪市における生活交通対策の取り組みなどについても調査を行いました。

今後は、これらの現地調査の結果等も踏まえ、引き続き、スポーツ施設の整備状況や移住促進に向けた取り組みなどについて慎重に審査・調査を行ってまいります。



新潟県十日町市での調査

## 戦略企画雇用経済常任委員会

県政の総合企画調整や雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く。）、国際交流および観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

### 重点調査項目

- 県行政の全般にわたる総合的な計画について
- 観光振興及び国際展開について
- 産業振興について
- 雇用対策について
- 中小企業・小規模企業の振興について
- 新エネルギーの推進について

### これまでの活動内容と今後の取り組み

「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「三重県国土強靱化地域計画」等の策定、食に関する情報発信の取り組み、中小企業・小規模企業の振興推進など、多くの課題について審査・調査しています。

特に、今年度は、平成24年度から4年間の中期の計画を定めた「みえ県民ビジョン・第一次行動計画」の最終年度にあたることから、次年度から始まる「第二次行動計画」の詳細な調査を行いました。

また、来年開催される「伊勢志摩サミット」について、開催機運の醸成を図る取り組みが進められており、海

外からのお客様への「おもてなし」や国内外に三重を発信する取り組みなどに対して活発に議論を行ったほか、過去にサミットの主会場となった「ザ・ウインザーホテル洞爺」等を訪れ、調査を実施しました。

今後は、現地調査などの結果をふまえ、引き続き慎重に審査・調査を行ってまいります。



北海道ザ・ウインザーホテル洞爺での調査

## 環境生活農林水産常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策や農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

### 重点調査項目

- 性別・国籍等を問わず、すべての人が暮らしやすい社会づくりについて
- もつかる農林水産業と獣害対策について
- 農林水産業の担い手育成について

### これまでの活動内容と今後の取り組み

県産農林水産物の輸出取り組みやRDF焼却・発電事業など、多くの課題について審査・調査しています。

6月には常任委員会に付託された請願を審査し、国に対して、ヘイトスピーチ対策の強化や米価対策の取り組み等に関する意見書を提出しました。

また、県内において外国人住民の支援に取り組むNPOや、農福連携や農林水産物の高付加価値化に取り組んでいる企業等を訪問し、それぞれの取り組み状況や課題などについて調査したほか、福岡市でセクシャルマイノリティ理解の教育・啓発活動に取り組むNPO、

岡山県西粟倉村の「百年の森林構想」、6次産業化という言葉のモデルとなった大分県大山町農協の先駆的な取り組みについても現地調査を行いました。

今後は、従前からの課題に加え、10月に大筋合意されたTPP交渉の県内農林水産業への影響を最小限にするための対策などについて、慎重に審査・調査を行ってまいります。



岡山県西粟倉村 森の学校での調査

## 健康福祉病院常任委員会

保健衛生行政の推進、社会福祉および社会保障の推進、地域医療対策、子どもおよび青少年の育成や病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

### 重点調査項目

- 少子化対策の推進について
- 地域における医療・介護の体制について
- 障がい者の自立と共生について
- 貧困の連鎖解消の取り組みについて

### これまでの活動内容と今後の取り組み

少子化対策の取り組みをはじめ、医師・看護師等の不足・偏在の解消、健康対策、県立病院の運営など、多くの課題について審査・調査しています。

県内調査では、特別養護老人ホームや児童養護施設、就労継続支援A型事業所をはじめ、妊娠・出産・育児の切れ目ない相談・支援の取り組みを行っている名張市役所、県立総合医療センター等を訪問し、それぞれの取り組み状況や今後の課題などについて調査しました。

また、県外調査では貧困の連鎖解消の取り組みにおける子どもへの教育支援や、年齢や障がいの有無

にかかわらず、誰もが一緒に身近な地域で福祉サービスを受けられるNPO法人の取り組みなどについても調査しました。

今後は、これらの調査結果等も踏まえ、引き続き、少子化対策や地域医療・介護の体制、県立病院の運営などについて慎重に審査・調査を行ってまいります。



鈴鹿市わか葉の杜での調査

## 防災県土整備企業常任委員会

危機管理および防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅その他土木行政の推進や公営企業（病院事業を除く。）の運営などについて、審査・調査しています。

### 重点調査項目

- 防災・減災及び事前復興対策について
- 建設産業の活性化について（公契約と入札制度を含む）
- 道路網の整備について
- RDF焼却・発電事業の今後について

### これまでの活動内容と今後の取り組み

RDF焼却・発電事業や「三重県復興指針（仮称）」の策定、「三重県建設産業活性化プラン」の次期プラン策定など、多くの課題について審査・調査しています。

県内調査では、三重ごみ固形燃料発電所の運営状況などを調査したほか、国土交通省木曾川下流河川事務所の「木曾三川下流域「動く」高潮・洪水ハザードマップ」や、四日市消防署の石油コンビナート事故等大規模災害発生に備えた取り組みを調査しました。

また、三重河川国道事務所宮川出張所では河川敷の防災の取り組みを、伊勢市では伊勢市大湊に建設した津波避難タワーを、宇治山田港海岸では県の海岸整備事業の進捗を調査し、安楽島子ども会では、地域にお

ける子どもたちの防災の取り組みを調査しました。

県外調査では、宮城県内の数か所を訪れ、離島への架橋事業や、東日本大震災の際に孤立した離島の当時の状況を調査したほか、復興を担う未来のリーダー育成の取り組みや、県の復興計画等を調査しました。

今後は、現地調査で得られた結果などを踏まえながら、さらに継続して、慎重な審査・調査を行ってまいります。



宮城県気仙沼市での調査

## 教育警察常任委員会

学校教育の充実、社会教育および文化財保護行政の推進や、警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

### 重点調査項目

- 学力及び教育力の向上について
- グローバル人材の育成について
- 犯罪の抑止等と大規模災害等緊急事態に備えた対策について

### これまでの活動内容と今後の取り組み

重点調査項目に関する取り組みをはじめ、本年度中に策定が予定されている「三重県教育施策大綱（仮称）」、「次期三重県教育ビジョン（仮称）」など、多くの課題について審査・調査しています。

委員会審議が充実するよう、現地調査として、伊賀市立柘植小学校、福島県立只見高等学校をはじめ県内外の特色ある学校や、緊急事態に備え訓練を重ねている三重県警察本部警備部機動隊を訪れるとともに、教育関係の請願審査に際しては、請願者を参考人として招き、直接意見を伺いました。

また、伊勢志摩サミット開催の決定は、子どもたち

の総合的な力の向上につながる機会であることから、県当局に対し、サミット開催にあたって、誇りと記憶に残る取り組みが行われるよう要望しています。

今後は、現地調査結果等も踏まえ、引き続き、学力及び教育力の向上や大規模災害等緊急事態に備えた対策などについて、慎重に審査・調査を行ってまいります。



福島県立只見高等学校での調査